

■After		深川えんみち				
建築名称		FUKAGAWA ENMICH				建築URL
下段: 英語名						
建築用途		大分類 医療福祉施設、集会施設、教育施設	小分類 高齢者デイスービス、学童保育クラブ			
設計者		JAMZA				設計事務所
所在地		東京都江東区富岡1-15-9		Google Map		
改修年		2024年	元建築の竣工年	1976年に文教幼稚園		
建築規模 構造・階数・面積				After 富岡八幡宮と深川不動尊をつなぐ道に面した外観。建物内に人々を呼び込む貫通路が設けられている。		
掲載書誌						
賞・選定		2024年 グッドデザイン金賞、2025年 キッズデザイン賞優秀賞				
主な関連法規、条例、助成金 等		日本財団「みらいの福祉施設建築プロジェクト」第一回応募の472 事業から選択された6事業のうちの一つ。		撮影者 提供者 撮影: 桐原武志 2025年		
関連組織 等				概要 after 高齢者デイスービス、学童保育クラブ、子育てひろばの3つからなる複合型福祉施設。福祉施設がまちと繋がり多世代が共に集い、かつ誰もが利用できる私設図書館を併設。		
資料等		日本財団の「みらいの福祉施設建築プロジェクト」提出資料		資料のURL		
■Before		富岡斎場		概要 before 1Fに40名、2階に50名を収容出来る式場を有する江東区の葬儀場		
建築名称						
建築用途		大分類 集会施設	小分類 葬祭場			
■写真		斎場の外観		After 建物内の貫通路“えんみち”を学童達が通りぬけていく。		
Before				After 2階の「こどもひろば」。奥に見えるのが「だんだん小上がり」		
						
撮影者 提供: JAMZA		撮影者 提供: JAMZA		撮影者 提供: JAMZA		
■関連タグ／リノベーションキーワード		用途変更、挿入、痕跡				
■リノベーション内容		1976年に文教幼稚園として建てられ、1994年から富岡斎場として使われてきた、少し寂しい雰囲気があった建物を、街に開かれた多世代交流の新たな拠点となるようにリノベーションされた建物。 1 階にデイスービス、2 階に学童保育クラブと子育てひろばを基本とし、各事業が連携し、タイムシェアしながら随時入り混じり、日常的に多世代が接点を持ちながらの生活が生まれる工夫がなされている。その中心となるのが北側の前面道路から南側の外階段を繋ぐ建物を貫通する“えんみち”と呼ばれる通路。“えんみち”を通り2階の学童保育クラブに向かう小学生と“えんみち”に面したデイスービスの高齢者との触れ合いが日常的に生まれている。 “えんみち”の壁面には一箱本棚オーナー制度の私設図書館「エンミチ文庫」を設けられ、有料だが市民が本を置くことが出来る。本棚オーナーによる自主企画も行われ、会員登録をした人には無料で本を借り、本棚に隣接する“まちキッチン”で読書をする事が出来る。このように地域の方々福祉施設に参画する仕組みを取り入れることで、福祉施設との関わりを持ちにくい世代の方々も巻き込み、街に開かれた施設となっている。スタッフや地域住民の協力により作られた“かまど”には旧建物のフェンスやタイルなども使われ記憶の継承も図られている。				
■備考						
■作成者氏名／所属		桐原武志 / Free JIA再生部会		作成協力者	JAMZA	
				整理番号	No 225	